

113

同日開羅業実行

アリ列席、波田國太郎元斯、決レモル以去詢ニ詮ナキコ
 トルヲ以テ海軍組合トシテモ下船々負ニ對シテニ夕月ヤ
 三月ノ面倒ヲ見ルヘシト誓ヒ各自自由行動ニ出スヘシト
 唱ヘ其ノ終散會セリ

○朝至リ形勢急ニ險悪トナリ歐洲ヨリ飯来苗港ニ碇
 泊中ニテ午前八時投錨横次ニ向フキ加茂丸(下七九五)
 機関部員大長西里金之助以下四十名ハ突如請暇
 願ヲ提出シテ下船シタルヨリ以テ遂ニ出帆不能トナリ午後
 三時ナリ七日前土時出帆予定ノ慶州行安藝丸(下六)
 ○九機関部員大長茂井邦之助以下三十名請
 暇ヲ願ヒ出テ統テ歐洲線ニシテ目下入渠中ニテ香取丸
 元一切ノ作業ヲ中止シ大長高橋繁次以下四十三名
 同一行動ヲ執ルニ至リ遂ニ在港郵船所屬船全部(除
 近海郵船所屬船)ニ及ヒ七日正午出帆予定ノ長崎行
 龍野丸上海行六甲丸八日出帆予定ノ大阪行(上海航
 路)博多丸門回行(上海航路)龍野丸之停船ノ已チ

甲板部員

キニ至リ兩夜以テ東西聯絡ニ奔走シタル長崎丸元亦八
 日午後四時停船セリ

○甲板部員同對部員參加
 從來ノ請暇下船ハ機関部員ハ不熟練者ヲ以テ代ルニ不得ナ
 盟也ナリハ甲板部員ハ不熟練者ヲ以テ代ルニ不得ナ
 直補光也シノ慮ニシテ機関部員他素人最ニ交
 代スル下能ハス而シテ機関部員ハ船員中比較的知識階
 級ニ屬シ階級意識自甚クハ者多キヲ以テ容易此ノ
 行動ニ出ラタルモノニテ郵船會社ニ於テ豫備員ヲ以
 テ補充スルニ至リ既ニ豫備員トシテ能業員トシテ諒解ナ
 タルモノ如ク一言ヲ構ヘテ乗船セサルヲ以テ止ム方日本海員
 振濟會紳士支部所屬員約五十名只ヲ以テ之ヲ以テ
 乘船セシムルニ振濟會ハ現海員外餘在船員後
 ニテラサレハ不在傭ニ應セサルヲ以テ會社ハ方策尽キテ
 神字支那海員監督鈴木某ヲ各船ニ派シテ羅業
 員ノ説伏結束切斷努力シテ更ニ効果見ルヘシト
 方却テ年談振大北月七日午前郵船支店

XX